

2025 年度 日本医療検査科学会 第二回生理検査委員会

日時:2025 年 10 月 3 日(金曜日) 18 時 30 分～19 時 15 分 ウェブ開催

参加者: 代田(委員長)、田邊、朝日、大門、横山、持田、(オブザーバー) 古川、東條

欠席: 小笠原、眞崎、(オブザーバー) 黒沢 (敬称略、順不同)

報告事項

1. 前回議事録の確認 資料 1
2. 新任委員・オブザーバーについて: 今回変更なし 資料 2
3. 2025 年度全体アンケート概要
 - ISO 取得施設が全体で 310、うち医療機関と思われる 262 施設に郵送案内
 - 締切を 7 月 15 日に設定 → 最後の「事前伺い」回答は 7 月 31 日
 - 「事前伺い」に 141 件回答あり → 重複等を省いた有効回答 126 件
 - 各分野の有効回答率は前回 2022 より低下
*ただし前回は、「変更なし」とした施設について 2020 年度の結果を転用

審議事項

1. 委員会活動方針について
 - 1) 委員会アンケートについて
 - ① 今後のアンケート形態検討
 1. 案内 QR コードの郵送は、今回学会事務局でご対応いただいた。今後は、取得した E-mail の委員会内での共有など、得られた情報の使用目的などを明記することでデジタル化をできるだけ進める。
 2. Google Form で実施すること自体は継続が良いと思われるが、現在の内容のままだと項目数が多く回答率低下につながっている懸念もあるため、項目数や答え方をはじめとする内容についてはブラッシュアップが必要。
 - 2) 分野別の活動予定について
各分野、これまでの活動内容を軸に継続する。
 - 3) 今後の活動内容
 - ① 2026 年度第一回生理検査委員会
 1. 春季セミナー前日: 2026 年 4 月 25 日(土) 福岡市
 - ② 2026 年度 技術セミナー、第二回生理検査委員会
 1. 今回は神戸: 2026 年 10 月 8 日(木)～10 日(土)
 - ③ 新規委員の募集・推薦
すでに本学会員であっても他委員会に参加しているなど、勧誘が難しい状況が共有された。各分野の委員が 1-2 名にとどまる現状ではそもそもの活動が大変なので、まず委員を増やせるよう努力する。またベンダーが委員として参加できるのは本学会の特徴であり、積極的に検討する。
2. その他
 - ・ 複数の分野において、精度管理機器を巡回することにより外部精度管理の代替えアプローチを行うことが現実的になりつつある。しかしその場合、輸送費、管理機器のメンテナンス費用などの実費が発生することが避けられない。今後最終的に ISO 15189 の生理学的検査外部精度管理の一環となってゆく場合には受益者負担、つまり各施設の負担で実施することも検討されるが、試験運用的な現段階においては、学会に費用申請をすることが望ましいのではないかと意見が多数であった。